



— <宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ> —

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

岐阜高山教務所だより

2023年度 経常費早期完納の御礼

2023年度宗派経常費(9月30日早期完納締め)

○収 納 率:62.4% ○完納寺院:150カ寺

上記の通りご納入いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方のご理解とご協力のほど、宜しく願い申し上げます。

仏教公開講座のご案内 (11/20)

仏法聴聞の場として、「仏教公開講座」が始まり、20年目を迎えました。

「生きるってどういうこと」を年間テーマとし、

「眼(まなこ)をひらく 心(こころ)をひらく」をサブテーマとして、第220回を開催いたします。

一人でも多くの有縁の同朋と共に、仏法聴聞の場に出遇っていただきますようご案内申し上げます。

日 時 11月20日(月)午後2時から

講 師 釈 徹宗 氏

(本願寺派如来寺住職・相愛大学学長)

講 題 「柔らかな心と身体と言葉」

会 場 岐阜別院本堂

聴講料 年間聴講券(5,000円)

当日券(500円)

【先生からのメッセージ】

この仏教公開講座は20年目となるそうです。今回はサブテーマの「眼をひらく 心をひらく」に触発されて、人間学的に宗教や仏教のお話をさせていただこうと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

今月のテレホン法話

テーマ

いのちの出会い「真実の声を」

TEL(058)265-0033

11月1日～末日

最上 仁道 氏

(第12組極善寺住職)

岐阜別院報恩講への団体参拝について

下記の通り高山地区より岐阜別院報恩講への団体参拝を予定しておりますので、是非ご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

期 日 12月10日(日)

参加費 5,000円

申込方法 先月号に同封しました申込チラシを確認ください。

申込締切 11月24日(金)

ひだ御坊真宗公開講座のご案内

飛騨御坊真宗教化センターでは、多くの方々に仏法に触れていただく機会となるよう、各団体の御協力で、真宗公開講座を開催しています。(会場:高山別院)

つきましては下記の通り開催いたしますので、有縁の方々とお誘いあわせのうえ、ご聴聞ください。

日 時 2023年12月4日(月) 午後2時から

講師 相馬 豊 氏

(金沢教区道因寺 修練道場長)

講 題 「帰敬式 仏弟子になること」

参加費 500円

主 催 高山地区真宗同朋会



11月の主な行事

1日～3日高山別院報恩講

5日(日)[11時]子ども報恩講・書道展表彰式^高

6日(月)[19時]教化学研修室^岐

7日(火)笠松別院報恩講

8日(水)[13時半]サラナン^岐

10日(金)[14時]研修部会^岐

[15時]帰敬式推進室^高

14日(火)[14時]三部会正副幹事会^岐

15日(水)[15時]教区教化委員会・慶讃事業推進委員会

16日(木)[14時]査察委員講習会^{WEB}

17日(金)[14時]帰敬式学習会^岐

20日(月)[14時]仏教公開講座^岐

22日(水)[13時半]サラナン^岐

28日(火)[19時]教化研究所^高

29日(水)[14時]育成部会^岐

教務所・支所事務休暇について

岐阜高山教務所及び高山教務支所は下記の期間事務休暇をいただきますので、ご了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。

期 間 2023年12月29日(金)～

2024年1月5日(金)

対 象 岐阜高山教務所及び高山教務支所

事 由 年末年始事務休暇のため

その他 事務始めは1月9日(火)からになります。

査察委員の当選について

このたび、査察委員選挙が行われ、当選人が下記のとおり決定したので、査察委員条例施行条規第9条により告示する。(任期 2023 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

記

組	氏名	所属寺
第 1 組	國枝 泰周	真宗寺
第 2 組	佐々木賢成	正法寺
第 3 組	河田 憲雄	間瑞寺
第 4 組	小松 宏栄	盛泉寺
第 5 組	河出 義岳	明超寺
第 6 組	小林 法寿	法藏寺
第 7 組	炭竈 豊	珉徳寺
第 8 組	浅野 利昭	傳流寺
第 9 組	坂 秀幸	敬泉寺
第 10 組	坂 隆史	法嚴寺
第 11 組	近藤 龍麿	廣專寺
第 12 組	最上 仁道	極善寺
第 13 組	杉山 賢	淨願寺
第 14 組	松井 賢雄	清淨寺
第 15 組	本川 達也	本光寺
第 16 組	水野 純明	養瑞寺
高山 1 組	平野 真	本教寺
高山 2 組	松岡 真澄	西蓮寺
吉城組	細川 寛	淨慶寺
清見組	門端 讓	弘誓寺
益田組	旭野 康裕	永養寺
朝日高根組	岩崎 正親	正覺寺
荘白川組	小谷 秀道	蓮勝寺

「おかみそりってなあに」

帰敬式学習会の開催について【岐阜地区教化センター主催】

このたび、帰敬式(おかみそり)の意味を確かめる場となることを願い、下記のとおり帰敬式学習会を開催いたしますので、奮ってご参加のほどよろしくお願いたします。

日 時 11 月 17 日(金) 14 時～15 時 30 分

会 場 岐阜高山教務所 1F 講堂

講 師 和田 英昭氏

(岐阜高山教区 第 15 組 照明寺)

携行品 念珠・勤行本・筆記用具

参加費 無料



(岐阜地区教化センター研修部会) ハンセン病療養所交流研修会 報告

8月24日～25日の2日間、研修部会委員で国立ハンセン病療養所邑久光明園、長島愛生園を訪問し、施設見学と患者の皆さんとの交流をしてきました。岡山県瀬戸内の島にある邑久光明園、長島愛生園は全国に13ある国立ハンセン病療養所の一つです。施設のある島へ渡る際、本州と繋ぐ唯一の邑久長島大橋(通称:人間回復の橋)を歩いて渡りました。施設は美しい自然環境に囲まれており、静かで穏やかな雰囲気である反面、当時はそれらが自然の隔離施設としての役割を成していると考えると複雑な心境になりました。

敷地内にある施設や展示・資料室等を見学し、当時のままの桟橋や住居部分、監禁室など多くの場所で患者用と一般用が分けられ、患者さん達が虐げられた生活を送っていたと思うと胸が痛くなりました。また、敷地内には寺内町や納骨堂などもあり、宗教が生活に密接に関係しているのも感じとることができました。

患者さんとの交流では、初めてお会いしたにも関わらず私の手を握りしめながら「よう来てくれた、よう来てくれた」と笑顔で迎え入れてくれました。また、「たまには岐阜の故郷に帰りたけれど高齢になり難しくなってきた」と淋しそうに語りながらも岐阜の話をする楽しそうにお話してくれたのがとても心に残りました。施設で生活する患者の方々の高齢化も進み、入居数が年々減少しているようで、今後の施設の在り方について、考えなければいけない時期にきているのかもしれない。

今回は新型コロナウイルス感染症の為、療養所の意向により広く呼びかけを行わず、研修部会委員のみでの訪問になりましたが訪問、見学を通じて得た知識と経験を元に、ハンセン病患者への関心をより深め、宗門としても個人としても社会的な包摂を促進する努力が必要であることを改めて感じました。今後は広く呼びかけ、ハンセン病患者へのサポートや啓発活動に積極的に参加し、ハンセン病に関する誤解を減らし、患者の方々の生活品質を向上させるための支援に協力する。また、地域社会と連携してハンセン病への理解を広める取り組みなどにも参加していきたいです。

岐阜地区教化センター 研修部会員 篠田法道



木越内局の一部改造について (お知らせ)

9月27日、酒井良参務、尾畑英和参務の辞任に伴い、木越宗務総長は同日付で新たに佐々木高氏、西受秀文氏を参務に任命しました。参務の担当部門は以下の通りとなります。

宗務総長 木越 渉 (きごし わたる)

参 務 古賀 堅志 (こが けんし)

担当部門:教育部、研修部(推進員室、帰敬式実践運動推進事務室)、親鸞仏教センター

参 務 那須 信純 (なす しんじゅん) [儀式指導研究所長][首都圏教化推進本部長]

担当部門:本廟部(儀式指導研究所)、内事部、組織部(国際室)、東京宗務出張所・首都圏教化推進本部

参 務 長峯 顕教 (ながみね あきのり) [財務長]

担当部門:大谷祖廟事務所(大谷祖廟総合整備事業準備室)、出版部(聖教編纂室)、財務部(財産管理室)

参 務 佐々木 高 (ささき たかし) [宗務改革推進本部長]

担当部門:総務部、宗務改革推進本部

参 務 西受 秀文 (にしうけ ひでふみ) [解放運動推進本部長][青少年センター長]

担当部門:企画調整局、解放運動推進本部(女性室)、青少年センター、教学研究所